

科目名	ビジネススキル 4							年度	2026
英語科目名	Business skills 4							学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田原	教員の実務経験		有	実務経験の職種		パーソナルトレーナー		

**【科目の目的】**

”将来の自分”から逆算して自身のキャリアデザインから、働きたい仕事、就職したい会社を探し、内定を頂けるように準備していきます。ビジネスマナーをはじめ、ビジネス能力を身に付け、リクルートマナー、就職活動の方法などをひとつひとつ学び、社会人としてのビジネススキルを身につける事を目的としています。

**【科目の概要】**

社会人になるために必要なヒューマンスキルおよび、ビジネス検定合格のためのスキルを身につけます。

**【到達目標】**

自分のキャリアについて考え、”卒業後のなりたい自分”、”将来のなりたい自分”から逆算して、キャリアデザインが出来るようにしていきます。また、自身のキャリアデザインからその時期に応じた自分自身の目標をたて、達成できるようにしていきます。ビジネス能力検定3級を合格することも上記に併せて到達目標としますビジネス能力検定3級試験に向けて、授業内での練習問題に取り組んでいきます。

**【授業の注意点】**

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。社会の動きなどを概説しますが、自身でも情報を収集し、現在の社会情勢や今後の推移について考えましょう。また授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し
到達目標 A	自己分析・自己PR・業界（企業）理解と研究を基に、他者から良い評価を受けれる		自己分析・自己PR・業界（企業）理解と研究を基にしっかりできる		概ね理解できる。深堀や業界・企業研究は不足。
到達目標 B	相手に共感される。映像を用いる等効果的なプレゼンが出来る		相手に理解を得られるプレゼンが出来る		人前でしっかり話す事ができる
到達目標 C	ライフプラン・キャリアデザインが明確		ライフプラン・キャリアデザインが概ねできている		ライフプラン・キャリアデザインの重要性は理解できる
到達目標 D					
到達目標 E					

**【教科書】**

キャリアサポートブック

**【参考資料】**

**【成績の評価方法・評価基準】**

平常点・レポート

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		ビジネススキル4			年度	2026
英語表記		Business skills 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	キャリアデザイン	今までの踏まえてキャリアデザイン	1 キャリアデザイン作成	今までの経験を通じて、キャリアデザイン・ライフプランを考える	2	
2	就活について	就活ルールの確認	1 内定辞退	内定辞退と承諾辞退について	2	
			2 求人探し方	求人サイトについて		
			3 中途採用について	中途採用に求められる能力		
3	面接試験対策	面接試験シミュレーション	1 グループディスカッション	グループディスカッションの意味を理解	2	
				グループディスカッションに慣れよう		
4	面接試験対策	面接試験シミュレーション	1 グループディスカッション	グループディスカッションに慣れよう	2	
5	面接試験対策	面接試験シミュレーション	1 個人面談練習	業界・企業の適正について理解	2	
6	面接試験対策	面接試験シミュレーション	1 最終面談練習	採用に際して最終判断を軸に何が重要か理解	2	
7	面接試験対策	面接試験シミュレーション	1 個人面談練習	業界・企業の適正について理解	2	
8	面接試験対策	面接試験シミュレーション	1 最終面談練習	採用に際して最終判断を軸に何が重要か理解	2	
9	業界把握	AT・PT・FT業界について	1 最新情報と動向	業界の最新情報	2	
				業界の動向		
				業界で求められる人物像		
10	業界把握	介護・介護予防・幼児体育・リラクゼーション業界について	1 最新情報と動向	業界の最新情報	2	
				業界の動向		
				業界で求められる人物像		
11	プレゼンテーション	自分の考えを伝える	1 プレゼン実施	自信を持って人前で話をしましょう	2	
				自分の考えを効果的に伝えましょう		
				口頭・映像含め工夫しましょう		
12	プレゼンテーション	自分の考えを伝える	1 プレゼン実施	自信を持って人前で話をしましょう	2	
				自分の考えを効果的に伝えましょう		
				口頭・映像含め工夫しましょう		
13	プレゼンテーション	相手の意向を踏まえて自分の考えを伝える	1 プレゼン実施	自信を持って人前で話をしましょう	2	
				自分の考えを効果的に伝えましょう		
				口頭・映像含め工夫しましょう		
14	プレゼンテーション	相手の意向を踏まえて自分の考えを伝える	1 プレゼン実施	自信を持って人前で話をしましょう	2	
				自分の考えを効果的に伝えましょう		
				口頭・映像含め工夫しましょう		
15	キャリアデザイン	卒後のキャリアデザイン	1 キャリアデザイン作成	今までの経験を通じて、卒後のキャリアデザイン・ライフプランを考える	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等